

## 台風第 14 号に関する警戒本部会議

令和 4 年 9 月 19 日（月）午後 3 時 30 分～  
西回廊 2 階 災害対策本部会議室

- 1 あいさつ（副危機管理監（防災局次長））
- 2 台風第 14 号の今後の見通しについて
- 3 その他

**台風第14号に関する警戒本部会議 座席表**  
 令和4年9月19日(月)午後3時30分～ 危機管理センター災害対策本部会議室



令和4年台風第14号特定災害対策本部会議（第2回）

谷 防災担当大臣ご発言

台風第14号により、本日朝の時点で、人的被害として、調査中死者1名、心肺停止者2名、重傷者2名などに加え、住家被害が報告されております。また、停電約34万戸のほか、通信関係など、ライフラインの被害が報告されております。このほかにも、まだ把握されていない被害もあると考えられるところです。被災されたすべての方々に心よりお見舞いを申し上げます。

これまでに、九州の7県と山口県、高知県の9県の全市町村に、災害救助法の適用が決定され、国庫負担により避難所の供与が可能となっております。本日6時時点で、17県で約10万人が7,130か所の避難所に避難しているところです。

今後も、西日本から東日本では20日にかけて土砂災害、低い土地の浸水、河川の増水や氾濫に嚴重に警戒が必要です。また、記録的な大雨となった九州では、引き続き洪水に嚴重に警戒し、土砂災害に最大級の警戒が必要です。

先程、岸田総理に状況を報告しました。岸田総理より、予断を許さない状況が続いているので、引き続き、万全の体制を確保し、人命を第一に、先手先手で避難支援等の事前対策に取り組むよう指示を受けたところです。

地方自治体の首長の皆様には、地元気象台とも緊密に連携し、空振りを恐れずに、避難指示等を出していただくようお願いします。また、新型コロナウイルス対策についても、引き続き、徹底をお願いいたします。

国民の皆様におかれましては、お住いの地域のハザードマップを改めて確認するとともに、最新の気象情報や地元自治体からの避難情報に注意してください。少しでも危険を感じれば、躊躇せずに避難するあるいは避難を継続するなど、引き続き、命を守る行動をとっていただくよう、強くお願い申し上げます。

関係省庁におかれましては、早急な被害状況の把握にあたりとともに、引き続き、避難支援等の事前対策と、ライフラインの早期復旧も含めた災害応急対策に全力で取り組んでいただくよう、お願いいたします。



# 令和4年台風第14号の 今後の見通しについて

令和4年9月19日  
13時00分現在  
新潟地方気象台

# 見通しとポイント



新潟地方気象台

令和4年9月19日

13時00分現在

- 大型の台風第14号は、19日12時には山口県萩市付近にあって、1時間におよそ20キロの速さで北東へ進んでいます。
- 台風は、進路を東よりに変え、20日にかけて本州付近を北東に進み、20日夜までには三陸沖で温帯低気圧に変わる見込みです。
- 新潟県へは、20日明け方から朝にかけて最も接近する見込みです。
- 新潟県では20日明け方から朝にかけて暴風に警戒が必要で、佐渡の海上では猛烈な風の吹く所があるでしょう。海上は大しけとなるおそれがあります。
- また、20日明け方から昼前まで、雷を伴って1時間30ミリ以上の激しい雨が降り、台風の進路や雨雲の発達によっては、警報級の大雨となるおそれがあります。
- **台風への備えは本日（19日）夕方までに行い、県内に台風が接近する20日明け方から朝は、不要不急の外出を避け、身の安全確保をお願いします。**
- 今後の台風情報や、警報・注意報など、最新の防災気象情報に留意してください。

# 実況天気図と気象衛星画像

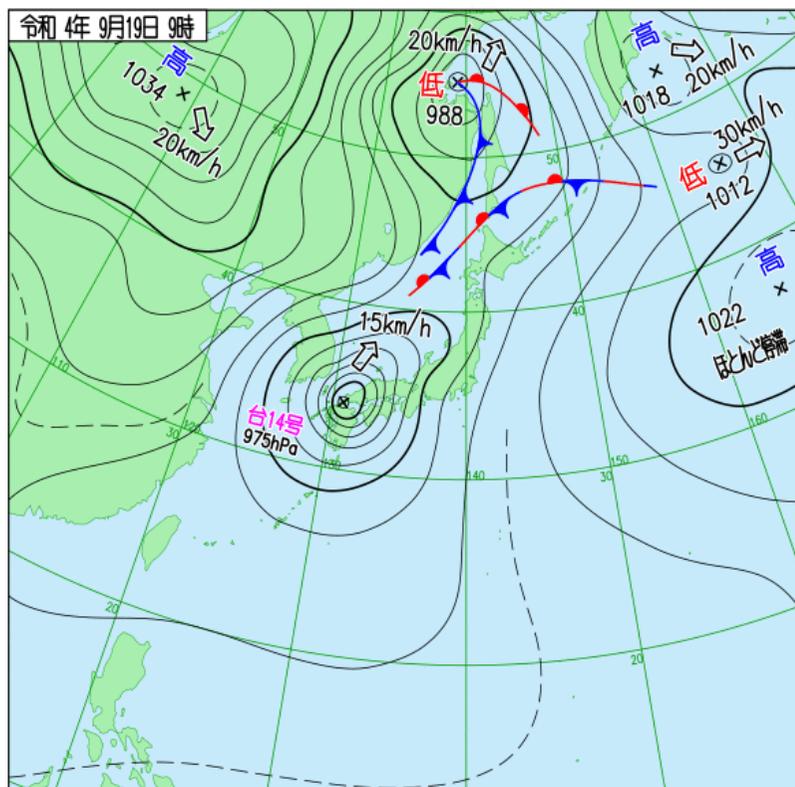


新潟地方気象台

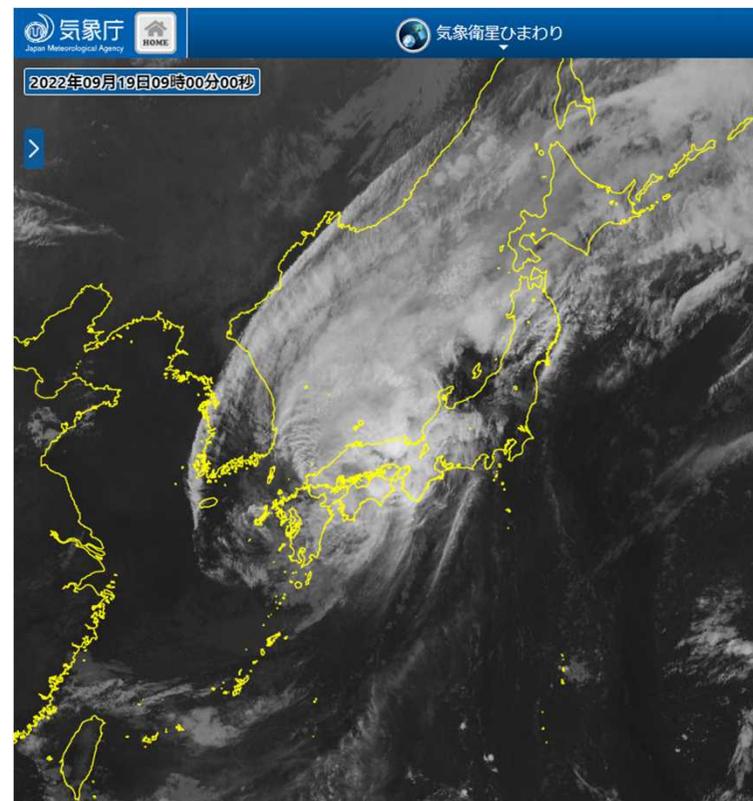
令和4年9月19日

13時00分現在

地上天気図 9月19日09時



気象衛星画像（赤外画像） 9月19日09時



- 19日12時現在、大型の台風第14号は、山口県萩市付近にあって、1時間におよそ20キロの速さで北東へ進んでいる。  
中心気圧は975ヘクトパスカル、中心付近の最大風速は30m/s、最大瞬間風速は45m/s。

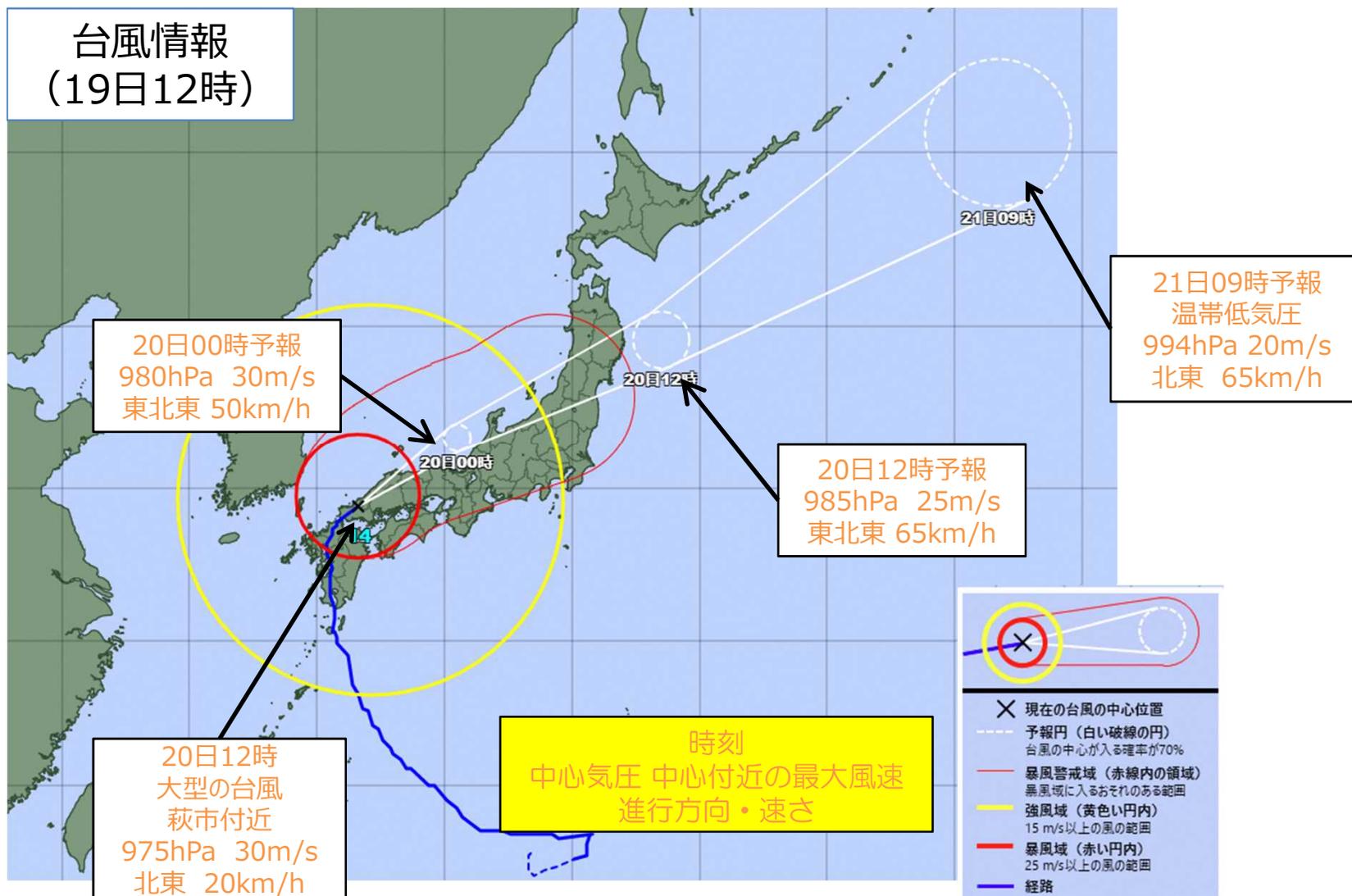
# 台風第14号の台風予報



新潟地方気象台

令和4年9月19日

13時00分現在



# 新潟県の雨、風、波の量的予想



新潟地方気象台

令和4年9月19日

13時00分現在

## 雨の予想

地域	20日12時までの24時間雨量	21日12時までの24時間雨量
下越	150ミリ	50から100ミリ
中越	150ミリ	50から100ミリ
上越	150ミリ	50から100ミリ
佐渡	150ミリ	およそ50ミリ

## 風の予想

注意報基準(陸上/海上): 上中下越:12<sup>\*</sup>/15m/s 佐渡:13/15m/s

警報基準(陸上/海上): 全県20/25m/s

<sup>\*</sup>4-9月の基準。10-3月は15m/s

地域	19日の最大風速:メートル	20日の最大風速:メートル
下越	陸上:10 海上:13	陸上:23 海上:28
中越	陸上:10 海上:15	陸上:20 海上:28
上越	陸上:10 海上:15	陸上:20 海上:28
佐渡	陸上:13 海上:15	陸上:23 海上:30

## 波の予想

注意報基準2.5メートル 警報基準:5.5メートル

地域	19日の波の高さ:メートル	20日の波の高さ:メートル
下越	2	6 うねりを伴う
中越	2. 5	6 うねりを伴う
上越	2. 5	6 うねりを伴う
佐渡	2. 5	6 うねりを伴う

# 新潟県内の警報級・注意報級の時間帯



新潟地方気象台

令和4年9月19日

13時00分現在

新潟県では、20日明け方から朝にかけて暴風に警戒し、佐渡の海上では厳重に警戒してください。また、20日朝から昼過ぎにかけて、うねりを伴った高波に警戒し、20日明け方から夕方にかけては、土砂災害や低い土地の浸水、河川の増水に注意・警戒してください。

		19日					20日								
		9-12時	12-15時	15-18時	18-21時	21-24時	0-3時	3-6時	6-9時	9-12時	12-15時	15-18時	18-21時	21-24時	
		昼前	昼過ぎ	夕方	夜の はじめ頃	夜遅く	未明	明け方	朝	昼前	昼過ぎ	夕方	夜の はじめ頃	夜遅く	
大雨・洪水 (ミリ)	下越							30	40	30	20	1			
	中越							30	40	30	20	5			
	上越							30	40	30	20	5			
	佐渡							40	40	30	1	0			
風 (メートル)	下越	陸上	10	10	10	10	10	10	23	23	15	10	10	10	10
		海上	8	10	10	13	13	15	28	28	20	15	10	10	10
	中越	陸上	6	7	7	8	10	10	20	20	12	10	10	10	10
		海上	8	10	10	13	15	15	28	28	20	15	10	10	10
	上越	陸上	7	10	10	10	10	10	20	20	12	10	10	10	10
		海上	10	10	10	13	15	15	28	28	20	15	10	10	10
	佐渡	陸上	8	10	10	12	13	13	23	23	15	12	10	10	10
		海上	10	10	10	13	15	15	30	30	20	15	10	10	10
波浪 (メートル)	下越		1	1	1.5	1.5	2	2.5	3	6	6	6	5	4	3
	中越		1	1	1.5	2	2.5	3	3	6	6	6	5	4	3
	上越		1	1	1.5	2	2.5	3	3	6	6	6	5	4	3
	佐渡		1	1	1.5	2	2.5	3	4	6	6	6	5	4	3
雷	下越								注	注	注				
	中越								注	注	注				
	上越								注	注	注				
	佐渡								注	注	注				

■ 警報級 ■ 注意報級

※警報・注意報はそれぞれの色の付いた時間帯より3～6時間程度前に発表します

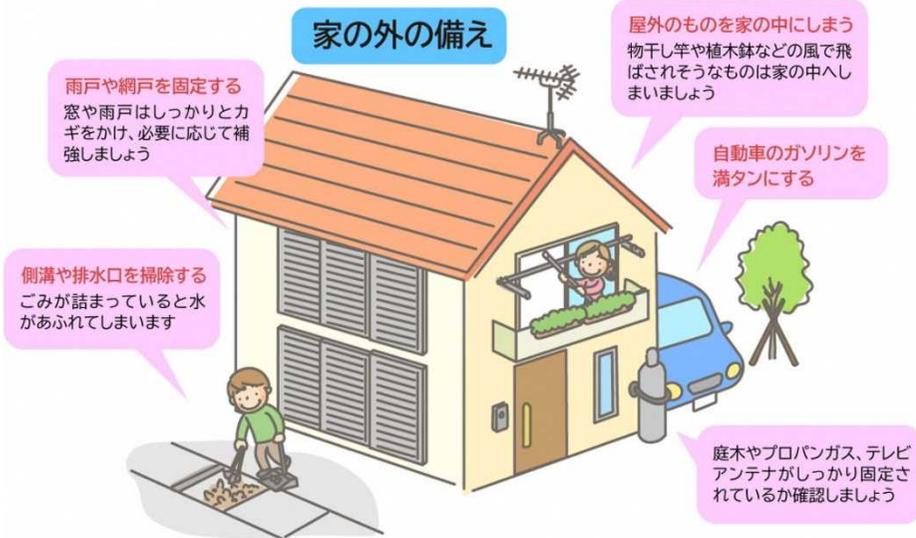
# 暴風による災害への備え

- 暴風が実際に吹き始めてからでは、屋外での行動は命に危険が及びます。
- 特に土砂災害や洪水、高潮のおそれがある区域では、風雨が強まる前の早めのタイミングで対応をとることが重要です。
- 風雨が強まるタイミングは、市町村毎に発表される警報・注意報で確認することができます。

〇〇市		今後の推移 (■警報級 ■注意報級)										備考・関連する現象										
発表中の警報・注意報等の種別		〇〇日																				
		3-6	6-9	9-12	12-15	15-18	18-21	21-24	0-3	3-6												
風風	風向風速 (矢印・メートル)	陸上	3	10	15	20	25	20	13	10	10	海上	10	12	20	25	35	30	15	10	10	以後も注意報級
			陸上では昼過ぎから風速20メートル																			

暴風警報

陸上では昼過ぎから風速20メートル



平均風速 (m/s) おおよその時速	人への影響 走行中の車	屋外・樹木の様子	建造物	おおよその瞬間風速 (m/s)
20~25 ~約90km/h	何かにつかまっていられないと立ってられない。飛来物によって負傷するおそれがある。	細い木の幹が折れたり、根の張っていない木が倒れ始める。看板が落下・飛散する。道路標識が壊れる。	屋根瓦・屋根葺材が飛散するものがある。固定されていないプレハブ小屋が移動、転倒する。	30
25~30 ~約110km/h			養生の不十分な仮設足場が崩落する。	40
30~35 ~約125km/h				
35~40 ~約140km/h	走行中のトラックが横転する。	多くの樹木が倒れる。電柱や街灯で倒れるものがある。ブロック壁で倒壊するものがある。	外装材が広範囲にわたって飛散する。	50
40~ 約140km/h~			住家で倒壊するものがある。鉄骨構造物で変形するものがある。	60

※ 平均風速は10分間の平均、瞬間風速は3秒間の平均です。

※ 人や物への影響は日本風工学会の「瞬間風速と人や街の様子との関係」を参考に作成しています。

※ 詳細は気象庁ホームページを御確認ください。 ([https://www.jma.go.jp/jma/kishou/books/amekaze/amekaze\\_index.html](https://www.jma.go.jp/jma/kishou/books/amekaze/amekaze_index.html))

※ 内閣府政府広報オンラインより。

# 防災事項



新潟地方気象台

令和4年9月19日

13時00分現在

- 20日明け方から朝にかけて急激に風が強まり、暴風となるおそれがあります。
- 20日は全県の海上で、大しけとなるみこみです。
- 台風の進路によっては、警報級の大雨となるおそれもあります。
- 暴風や高波に警戒するとともに、土砂災害、低い土地の浸水、河川の増水に注意・警戒してください。
- 台風への備えは本日（19日）夕方までに行い、県内に台風が接近する20日明け方から朝までは、不要不急の外出を避け、身の安全確保をお願いします。

# 情報の入手先など

★気象情報等は、最新のものをご利用ください。

- ・台風情報

<https://www.jma.go.jp/bosai/map.html#contents=typhoon>

- ・新潟県の警報、注意報

[https://www.jma.go.jp/bosai/warning/#area\\_type=offices&area\\_code=150000](https://www.jma.go.jp/bosai/warning/#area_type=offices&area_code=150000)

※早期注意情報（警報級の可能性）もご利用ください。

- ・新潟県の気象情報

[https://www.jma.go.jp/bosai/information/#area\\_type=offices&area\\_code=150000&format=table](https://www.jma.go.jp/bosai/information/#area_type=offices&area_code=150000&format=table)

- ・雨雲の動き（降水ナウキャスト）

<https://www.jma.go.jp/bosai/nowc/>

- ・指定河川洪水予報

[https://www.jma.go.jp/bosai/flood/#area\\_type=offices&area\\_code=150000](https://www.jma.go.jp/bosai/flood/#area_type=offices&area_code=150000)

- ・各種のキキクル（危険度分布）もご利用ください。

土砂 <https://www.jma.go.jp/bosai/risk/#elements:land>

浸水 <https://www.jma.go.jp/bosai/risk/#elements:inund>

洪水 <https://www.jma.go.jp/bosai/risk/#elements:flood>

## 台風のおおよその勢力を示す目安として、下表のように風速（10分間平均）をもとに台風の「大きさ」と「強さ」を表現します。「大きさ」は強風域（風速15m/s以上の風が吹いているか、吹く可能性がある範囲）の半径で、「強さ」は最大風速で区分しています。

さらに、風速25m/s以上の風が吹いているか、吹く可能性がある範囲を暴風域と呼びます。

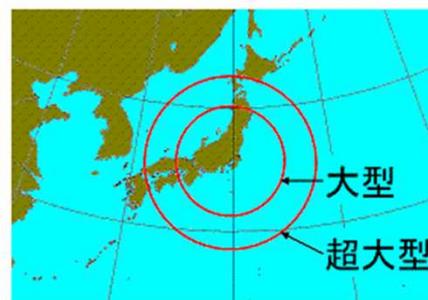
強さの階級分け

階級	最大風速
強い	33m/s（64ノット）以上～44m/s（85ノット）未満
非常に強い	44m/s（85ノット）以上～54m/s（105ノット）未満
猛烈な	54m/s（105ノット）以上

大きさの階級分け

階級	風速15m/s以上の半径
大型（大きい）	500km以上～800km未満
超大型（非常に大きい）	800km以上

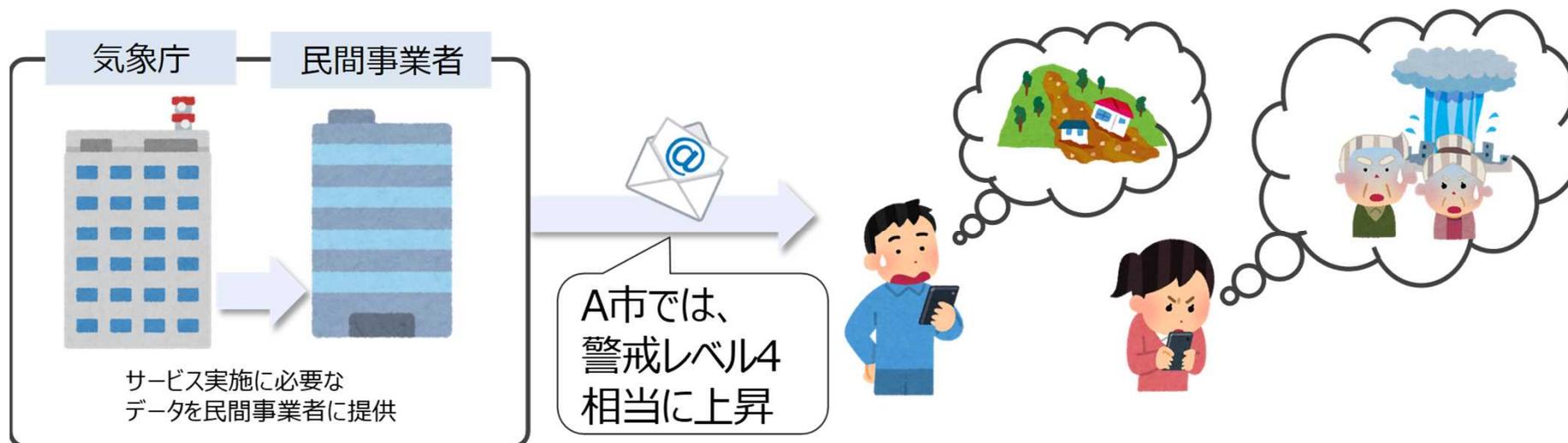
大型、超大型の台風それぞれの大きさは、日本列島の大きさと比較すると以下ようになります。



# 「キキクル（危険度分布）」の通知サービスについて

参考資料

- ▶ 土砂災害や洪水等からの自主的な避難の判断に役立てていただくために、危険度が高まったときにメールやスマホアプリでお知らせするプッシュ型の通知サービス※1を実施しています。
- ▶ この通知は市町村からの避難指示等よりも先に届く場合があります。このため、通知を受信したときには、市町村からの避難指示等を確認するとともに、避難指示等が発令されていなくても、市町村内のどこで危険度が高まっているかを「キキクル(危険度分布)」の地図や河川の水位情報等で確認することで、自主的な避難の判断※2・3に活用いただけます。



※1 住民の主体的な避難の判断を支援する取組の一環として、気象庁の協力のもとで、以下のリンク先の5つの事業者が実施するものです。  
([https://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/bosai/ame\\_push.html](https://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/bosai/ame_push.html))。

※2 離れた場所に暮らしている家族に避難を呼びかけることにも活用いただくことができます。

※3 避難にあたっては、指定された避難場所への避難がかえって危険な場合には、少しでも崖や沢から離れた建物や、少しでも浸水しにくい高い場所へ移動するなど、自らの判断でその時点で最善の安全確保行動をとることが重要です。

# 5段階の警戒レベルと防災気象情報

参考資料

警戒レベル	住民が取るべき行動	市町村の対応	気象庁等の情報	キキクル (危険度分布)	相当する警戒レベル
5	<b>命の危険 直ちに安全確保！</b> ・すでに安全な避難ができず、命が危険な状況。いまいる場所よりも安全な場所へ直ちに移動等する。	<b>緊急安全確保</b> ※必ず発令される情報ではない	<b>大雨 特別警報</b>	<b>災害切迫</b>	<b>5相当</b>
<警戒レベル4までに必ず避難！>					
4	<b>危険な場所から全員避難</b> ・台風などにより暴風が予想される場合は、暴風が吹き始める前に避難を完了しておく。	<b>避難指示</b> <b>第4次防災体制</b> (災害対策本部設置)	<b>土砂災害 警戒情報</b>	<b>危険</b>	<b>4相当</b>
3	<b>危険な場所から高齢者等は避難</b> ・高齢者等以外の人も必要に応じ、普段の行動を見合わせ始めたり、避難の準備をしたり、自主的に避難する。	<b>高齢者等避難</b> <b>第3次防災体制</b> (避難指示の発令を判断できる体制)	<b>大雨警報</b> <b>洪水警報</b>	<b>警戒</b>	<b>3相当</b>
2	<b>自らの避難行動を確認</b> ・ハザードマップ等により、自宅等の災害リスクを再確認するとともに、避難情報の把握手段を再確認するなど。	<b>第2次防災体制</b> (高齢者等避難の発令を判断できる体制)  <b>第1次防災体制</b> (連絡要員を配置)	<b>大雨警報に切り替える可能性が高い 注意報</b> <b>大雨注意報</b> <b>洪水注意報</b>	<b>注意</b>	<b>2相当</b>
1	<b>災害への心構えを高める</b>	・心構えを一段高める ・職員の連絡体制を確認	<b>早期注意情報</b> (警報級の可能性)	<b>注意</b>	

※ 夜間～翌日早朝に大雨警報(土砂災害)に切り替える可能性が高い注意報は、警戒レベル3 (高齢者等避難) に相当します。

「避難情報に関するガイドライン」(内閣府)に基づき気象庁において作成

## 大雨が降ると…

一瞬にして多くの人命や財産を奪ってしまう  
**土砂災害が発生！**

崖崩れや土石流の発生を確認して  
から避難することはできない。



広島市の土石流による被害の様子  
(平成26年8月20日気象庁撮影)

平成26年8月豪雨では、広島県広島市で土石流が発生し、人的被害をもたらした。

中小河川は**水位が急激に上昇！**

中小河川は、大雨が降ると短時間のうちに急激な水位上昇が起こりやすい。



福岡県朝倉市を流れる北川の様子  
(出典：国土地理院ホームページ)

平成29年7月九州北部豪雨では、福岡県朝倉市の赤谷川、北川等で水位が短時間で上昇して氾濫が発生し、人的被害をもたらした。

大河川は**広範囲・長時間浸水！**

大河川で水が堤防を越えたり堤防が決壊したりすると、広範囲が長時間浸水するなど大きな被害となる。



茨城県常総市の浸水被害  
(資料：国土交通省関東地方整備局)

平成27年9月関東・東北豪雨では、鬼怒川の氾濫で茨城県常総市の約3分の1の面積が浸水し、浸水が概ね解消するまでに10日を要した。

ハザードマップを参考に、  
キキクルや指定河川洪水予報を活用し、

**安全に避難できる早い段階で避難開始を判断**することが重要！



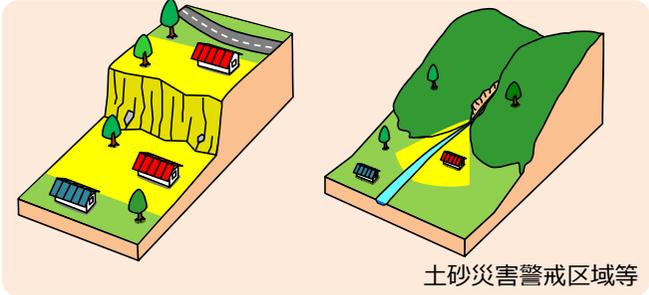
# 大雨による災害への備え

## 参考資料

- ハザードマップ等により、土砂災害警戒区域や浸水想定区域等の命に危険が及ぶおそれがある場所をあらかじめ確認しましょう。
- 土砂災害・浸水害・洪水災害の危険度がどこで高まる予測となっているかを「キキクル（危険度分布）」の地図で確認することができます。
- 大雨により命に危険が及ぶおそれがある場所では、風雨が強まる前の早めのタイミングで対応をとることが重要です。風雨が強まるタイミングは、市町村毎に発表される警報・注意報で確認することができます。

### 命に危険が及ぶおそれがある場所

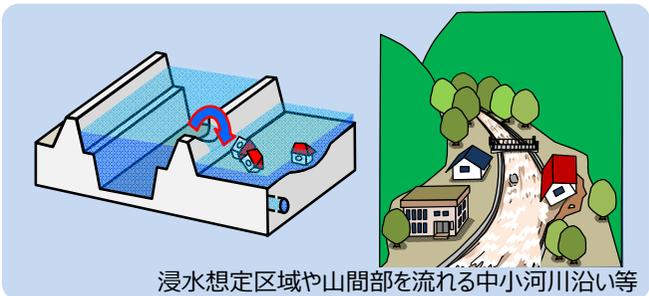
#### 土砂災害



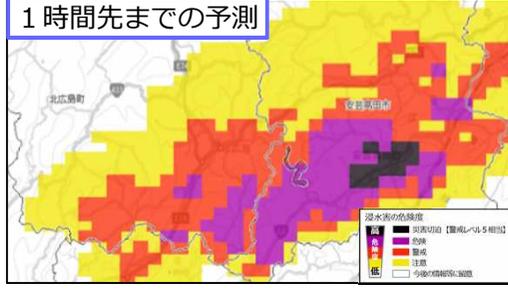
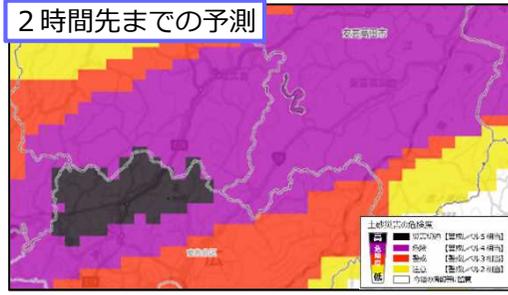
#### 浸水害



#### 洪水災害



### キキクル（危険度分布）



### 災害の例



- 台風の接近に伴い、沿岸では命に危険を及ぼすような高波や高潮のおそれがあります。特に、高潮で潮位が高くなっている時は、普段は波が来ないようなところまで波が押し寄せる事があります。むやみに海岸には近付かないでください。
- 高波や高潮に警戒が必要なタイミングは、市町村毎に発表される警報・注意報で確認することができます。
- 暴風が実際に吹き始めてからでは、屋外での行動は命に危険が及ぶため、特に高潮時に浸水のおそれがある区域では、風雨が強まる前のタイミングで対応をとることが重要です。

### 波浪・高潮注意報等で今後の推移について確認

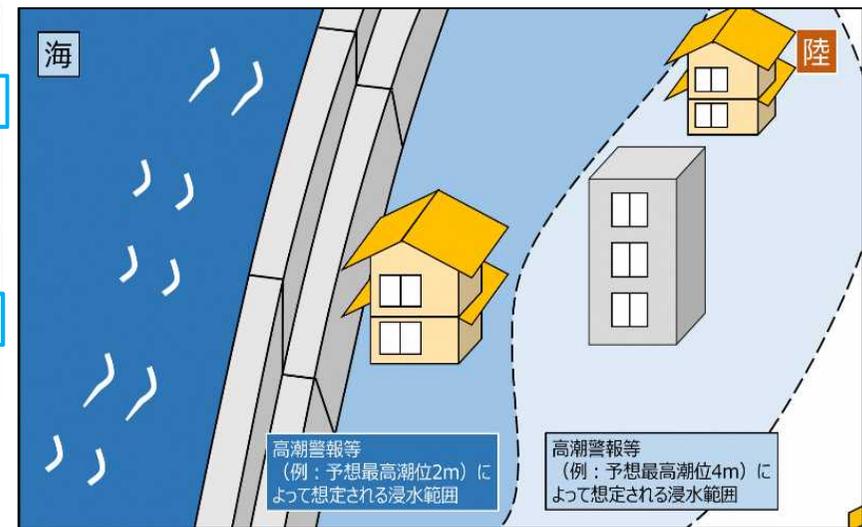
〇〇市の警報・注意報 (今後の推移)										
年 月 日 時 分 発表表										
〇〇市	22日						23日		備考	
	03-06	06-09	09-12	12-15	15-18	18-21	21-24	00-03		03-06
大雨(浸水)	30	50	50	50	50	50	50	60	60	予想される波の高さ
暴風	23	25	25	30	30	35	40	40	40	以後も警報級
波浪	8	8	9	9	10	10	10	10	11	以後も警報級 つねり
高潮	1.7	1.7	0.7	0.7	1.8	1.8	1.7	1.8	2.0	以後も警報級 ピークは3時頃
雷										以後も注意報級

■ 大雨特別警報  
 ■ 特別警報(大雨以外)・高潮警報・土砂災害警戒情報 \*1 高潮警報に切り替える可能性が高い  
 ■ 警報(高潮以外)・高潮注意報(\*1) \*2 上記以外の高潮注意報  
 ■ 注意報(高潮以外)・高潮注意報(\*2)  
 ■ 予想期間外

※潮位が上昇する前に暴風が吹く予想

※高潮や高潮と重なり合った高波による浸水に警戒

### 高潮時に浸水のおそれがある区域



### 高波や高潮による災害の事例



## お知らせ

### 新潟支社内在来線の運転計画について

台風14号の接近に伴い、大雨・強風が見込まれることから、明日9月20日(火)の列車の運転計画は以下のとおりとなります。

なお、その他の線区についても、気象状況により、列車に遅れ・運休が発生する可能性があります。今後の気象情報、運行情報にご注意ください。

### ■ 9月20日(火)の運転計画

#### 白新・羽越本線

・大雨・強風が見込まれるため、以下の区間で始発から記載までの間、列車の運転を見合わせます。

・村上駅(村上市)～酒田駅(山形県)間上下線 始発からお昼頃まで

・上記区間以外では、以下の列車が運休となります。

#### 【特急列車の運休】

・上り特急列車	いなほ	2号	酒田駅(5:28発)～	新潟駅行き	全区間運休
・上り特急列車	いなほ	4号	酒田駅(6:45発)～	新潟駅行き	全区間運休
・上り特急列車	いなほ	6号	酒田駅(9:04発)～	新潟駅行き	全区間運休
・上り特急列車	いなほ	8号	秋田駅(10:35発)～	新潟駅行き	全区間運休
・下り特急列車	いなほ	1号	新潟駅(8:22発)～	秋田駅行き	全区間運休
・下り特急列車	いなほ	3号	新潟駅(10:56発)～	酒田駅行き	全区間運休
・下り特急列車	いなほ	5号	新潟駅(12:32発)～	酒田駅行き	全区間運休

#### 【快速・普通列車の運休】

・上り普通列車	村上駅(6:16発)～	吉田駅行き	村上駅～新潟駅間	区間運休
・下り快速列車	新潟駅(5:02発)～	村上駅行き	全区間運休	

#### 上越線

大雨・強風が見込まれるため、以下の列車が運休となります。

#### 【快速・普通列車の運休】

・上り普通列車	長岡駅	(6:54発)～十日町駅行き	全区間運休
・上り普通列車	長岡駅	(7:27発)～戸狩野沢温泉駅行き	全区間運休
・下り普通列車	森宮野原駅	(5:37発)～長岡駅行き	全区間運休
・下り普通列車	十日町駅	(5:50発)～長岡駅行き	全区間運休

### 飯山線

- ・大雨・強風が見込まれるため、以下の区間で始発から記載までの間、列車の運転を見合わせます。
- ・森宮野原駅（長野県）～越後川口駅（長岡市）間上下線 始発から夕方頃まで

### 米坂線

- ・現在、今泉駅（山形県）～坂町駅（村上市）の間は、バスによる代行運転を行っていますが、道路状況によっては迂回運転となる場合があります、遅れが発生する可能性があります。

※最新の運行情報につきましては、  
JR東日本ホームページ（<http://www.jreast.co.jp>）でご確認いただけます。

以 上

#### 【報道機関お問合せ先】

東日本旅客鉄道株式会社 新潟支社 広報室  
T E L 025-248-5107